

山鹿市



早田 順一 市長

山鹿市では、人口減少に歯止めをかけ、市民が将来にわたり希望をもって住み続けることができる地域社会の実現を目指しています。

お寄せいただいた寄附金については、本市の未来を支える若者の人材育成や雇用の場の確保、妊娠期から就学期に至るまで切れ目のない子育て支援、地域資源を活かした産業の磨き上げなど、人口減少に歯止めをかけるための重点事業に活用させていただきますので、皆様のご支援とご協力をお願いします。

寄付御礼

- ・贈呈式開催(首長出席、寄付額10万円以上)
- ・感謝状贈呈(寄付額10万円以上)
- ・地公体広報誌掲載
- ・HP掲載
- ・視察受入
- ・功労者表彰推薦
- ・紺綬褒章推薦
- ・その他

人口	面積	産業構造	交通アクセス
総人口……49,025人 男……23,000人 女……26,025人 世帯数……19,085世帯	総面積……299.69km ² 農用地……68.10km ² (22.7%) 森林……154.83km ² (51.7%) 宅地……16.05km ² (5.3%)	第1次産業……9,604(6.3%) 第2次産業……44,860(29.5%) 第3次産業……97,382(64.1%) <small>生産総額:百万円</small>	■山鹿市役所まで 九州自動車道 菊水ICから……約10km 植木ICから……約12km 山鹿バスセンターから……約850m
人口構成比	教育機関	高等教育機関	
15歳未満……12.0% 15～64歳……49.9% 65歳以上……38.1%	小学校……8校 中学校……5校 高等学校・高専……4校 大学・専門学校他……2校 支援学校……1校	熊本県立鹿本高等学校(普通科/みらい創造科) 熊本県立鹿本商工高等学校(商業科/情報管理科/機械科/電子機械科) 熊本県立鹿本農業高等学校(園芸技術科/食品科学科/生活デザイン科) 城北高等学校(普通科/調理科/看護科/看護専攻科/医療福祉科)	

※データは令和4年7月発行、熊本県市町村要覧をもとに作成しております。



山鹿市まち・ひと・しごと創生推進計画

人輝き飛躍する都市 やまが

〈SDGs〉関連するゴール



- 1 基本目標** 地域の未来を支える人材・組織を育て、つなぎ広げる
本市の人口減少に歯止めをかけ、地域の未来を支える人材を確保するために、意欲ある若者や有為な人材・組織の育成を進めていきます。
- 2 基本目標** 明日の幸せを語れる暮らしをつくる
市民一人ひとりが将来に対する夢や希望、明日の暮らしを明るく語れる地域社会の構築を目指し、結婚や出産、子育て環境の充実を図っていきます。
- 3 基本目標** 本市が成長するためのエンジンとなるような取組を戦略化する
豊富な地域資源を活用し、本市をけん引する産業として観光業や農林業を育て上げることで、魅力ある地域産業が市民生活を支える構図を創っていきます。

山鹿市

新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み

カテゴリ 8
雇用維持・創出

1 地域の未来を支える人材の育成・確保

若者、女性、障がい者など就労を希望する全ての方に対し、それぞれに適切な就労支援を実施することにより、本市の未来を支える人材を育成し、地元企業への雇用へとつなげていきます。

企業様へ
地域の未来を支える人材の育成・確保に向け、企業様のご支援、ご協力をお願いします。



高校生を対象とした地元企業ガイダンスの様子

カテゴリ 2
過疎対策・定住移住

2 移住定住の促進

移住定住の受け皿となる空き家の掘り起こしを強化するとともに、お試し住宅での移住体験を通じて移住定住の確かな動機付けにつなげます。また、移住定住希望者へのきめ細かな対応力を高めます。

企業様へ
移住定住の更なる促進に向け、企業様のご支援、ご協力をお願いします。



移住定住相談窓口

カテゴリ 4
児童福祉

3 安心して子育てできる環境づくり

人口減少及び少子化が進む中、小児医療体制の充実や不妊治療費用を含む妊娠・出産に関する費用の助成など、子育てしやすい環境の整備を図り、安心して子どもを産み育てられるまちづくりを進めます。

企業様へ
若い世代の結婚・出産・子育ての希望を応援する取組の推進に向け、企業様のご支援、ご協力をお願いします。



子育て支援センターでのヨガ講座の様子

カテゴリ 3
地域活性化

4 新しい交流の促進

本市のスポーツ施設が集まる「山鹿市カルチャースポーツセンター」の改修・機能強化を行い、更なる利便性の向上を図るとともに、県外への誘致活動の強化をすることで、様々なスポーツ大会や合宿等を誘致し、交流人口の拡大を図ります。

企業様へ
スポーツコンベンションの誘致を通じ、観光客などの新たな交流の推進に向け、企業様のご支援、ご協力をお願いします。



山鹿市カルチャースポーツセンター

重点
プロジェクト

e-City YAMAGA プロジェクト

(SDGs)関連するゴール



- 総事業費 1,900千円 寄附目標額 —
 数値目標 ●プログラミング学習受講児童数 ……(年間) 60人

背景
・
現状の
課題

本市では、新型コロナウイルス感染症の影響で希薄となった団体間や年代間のコミュニケーション不足やネットワーク連携不足を改善するため、「eスポーツ」等を活用した事業に取り組んでおり、福祉・教育・観光といった各分野において、eスポーツ等に関する認知度や関係人口の増加を図っています。

将来的には国指定重要文化財である八千代座での国際的なeスポーツ大会の誘致や、ICT人材が溢れているような「e-City YAMAGA」を目指し、まずはその第一歩として、グローバル化や情報化が進展する社会に対応した教育の充実を図っています。



八千代座で開催されたeスポーツ大会

事業の
目的
・
内容

本市では「e-City YAMAGA」を目指し、本市の未来を支える子どもたちに、ゲームを作る楽しさを通じ、プログラミング作成による論理的思考力、成果発表会によるプレゼン能力などの成長を図る先進的な取組を実施しています。

2022年度はゲームプログラミングができるソフトを活用したプログラミング学習をモデル小学校で実証実施しましたが、将来的には山鹿版プログラミング学習を全小学校へ波及させ、各校の交流だけでなく高齢者、障がい者、民間企業といった地域団体との様々な垣根を超えた交流を目指しています。

2023年度はプログラミング学習を実施するモデル小学校を増やすとともに、2022年度作成した「山鹿版プログラミング学習マニュアル」を活用し、専門家による学習指導の補助体制を構築していきます。

全小学校への波及にあたっての機器導入費用といったハード面、企業様の助言といったソフト面にてご支援いただければ幸いです。



山鹿版プログラミング学習の様子

寄附の
具体的な
メリット

- 地域貢献による寄附企業様の認知度アップおよびPR効果
- eスポーツの新たなサービス開発に伴う実証
- 他業種との交流

寄附申出書の事業名選択時は「本市が成長するためのエンジンとなるような取組を戦略化する」を選択してください。

重点
プロジェクト

豊前街道の歴史的まちなみ 再生プロジェクト

(SDGs)関連するゴール



- 総事業費 22,000千円 寄附目標額 —
 数値目標 ●改修した空き家・空き店舗で開業した事業所数 …(2020年度から2024年度まで) 17件
 ●改修した空き家・空き店舗で開業した事業所の利用者数 ……(延べ数) 147,000人

背景
・
現状の
課題

本市の中心部にある豊前街道は、江戸時代から参勤交代道として知られ、昔から湯のまちであった本市は大名行列の宿場町として栄え、土地固有の産業や文化が育ってきました。今なお、情緒あふれるまちなみが残る豊前街道沿いには、国指定重要文化財の八千代座やさくら湯、山鹿灯籠民芸館など歴史的・文化的に価値の高い観光資源が数多くあります。

白壁の伝統的建造物が残る豊前街道周辺は2007年度「美しいまちなみ大賞」を受賞しています。しかしながら、民間建造物の解体、老朽化及び空き家・空き店舗などが見られる様になり、歴史的まちなみの景観が失われつつあります。



豊前街道の歴史的まちなみ

事業の
目的
・
内容

本市では、豊前街道沿いにおける歴史的まちなみの再生による新たなにぎわいの創出や中心市街地の活性化を目的とする、豊前街道沿いの空き家・空き店舗の改修費用の補助や、地域経済の活性化を目的とした創業・開業に係る費用の補助に取り組んでいます。

また、2022年度から熊本県が推進する「くまモンランド関連事業」の一環として、豊前街道の古き良き街並みにくまモンデザインを活用し、観光客、地域住民にもっと山鹿を楽しんでもらうための取組が始動しました。

歴史的まちなみ再生に係る補助事業により、山鹿の温泉水を使用した餃子屋やオーガニックカフェ、ゲストハウスなど個性豊かで新たな風を吹き込む店舗が続々と増えています。

今後も新たな店舗を増やし、魅力あふれる歴史的まちなみづくりを推進してまいりますので、企業様からご支援いただければ幸いです。



開業したゲストハウス

寄附の
具体的な
メリット

- 地域貢献による寄附企業様の認知度アップおよびPR効果
- eスポーツの新たなサービス開発に伴う実証
- 他業種との交流

寄附申出書の事業名選択時は「本市が成長するためのエンジンとなるような取組を戦略化する」を選択してください。

- その他の寄附事業に関しましては、最寄りの肥後銀行までお問い合わせください。